



おしえて、聞かせて 青森市民病院 医療最前線

青森市民病院情報誌

ほほえみ

■新任医師紹介

■看護局、医療技術局
ニューフェイス紹介

■2022 研修医 1年次紹介

■市民病院軽音部
2021ミニライブ開催実施

■第四回川柳フェスティバル
入選結果

■がん相談支援センターの
ひろば①

シリーズ⑭

「おらほの自慢のお医者さん」

青森市民病院 院長

豊木 嘉一

おらほの街の自慢のお医者さん シリーズ⑭

今回のおらほの街の自慢のお医者さんシリーズ⑭は青森市民病院の院長 豊木嘉一先生です。先生にはお忙しい中取材の時間を作って頂きました。



青森市民病院
院長

豊木 嘉一

●出身はどちらですか？

北海道の札幌市です。弘前大学医学部に入学してから青森県ですので、生まれ故郷より青森に居る方がずっと長くなってしまいました。

平成28年4月に弘前大学病院から当院に着任しました。青森市に来て早、7年目です。

●この春から新院長となりましたが、一言お願いします。

着任以来、専門である肝胆膵外科(肝臓、胆嚢をはじめとする胆道、膵臓という臓器の外科)患者さんの手術に携わってきました。

令和4年4月からは前院長の遠藤正章先生からバトンを渡され、院長となりました。出来立て(?)ほやほやの新前(しんまえ)院長です。

至らないこともあるかとは思いますが、ご指導ご鞭撻のほど何卒よろしくお願いします。

●抱負など

目の前にある課題を一つ一つ粛々とやっていこうと思っています。院長となつて日がまだ浅いですが、目下のところ二つの課題があります。

一つは新型コロナウイルス感染症のことです。3度目の春を迎え、院内感染対策にも引き続き注意が必要と思っていますが幸いなことに、当院には優

れた感染管理室の職員方がおり、よくやっていたので心配はしていません。国、県の動向を見定めながら職員一丸となって対応していきたいです。

そしてもう一つは、統合の話です。青森県と青森市が設置し、令和3年5月から開催された「県立中央病院と青森市民病院のあり方検討協議会」の提言を踏まえて、令和4年2月10日に青森県知事と青森市長との合同記者会見が行われ、この場で両病院を統合し、青森県と青森市が共同経営で統合病院を新築整備する基本方針が正式に発表されました。現時点ではつきりしているのはここまでです。これからいろいろと決まっていくことになると思いますが、統合病院が新築整備されるまでには少なくとも5、6年はかかると思っています。

その期間においても地域住民の皆様方に質の高い地域医療を提供しなければなりません。当院の理念である「私たちは、安全で良質な医療の提供と、みなさまに信頼される病院を目指します。」を大切にしながら職員一丸となって地域医療の充実に取り組んでまいりたいと思います。そしてスムーズに新病院に移行できるように

にシなくてはならないと感じています。あと個人的に子どもたちのために病院が出来ることって結構あるんじゃないか、やっつけていくべきではないかと感じています。未来を創るのは「子どもたち」です。先日総務省より公表された日本の15歳未満の子どもの人口が41年連続で減少し、過去最低を更新しました。青森県の人口に占める15歳未満の子どもの割合は全国ワースト2位です。子どもたちが全国的にも県内でも減少しているこの現状において、大切にされなければならぬと思います。子どもたちが寄り付かないところに未来はありません。そういった中で病院がどのように関わっていくのか、やれることは何か、やれないことは何か、やらなければならぬことは何か、こういった機関と連携を取ればよいのか、などなど考えていきたいと思っています。

●趣味やいま興味を持っていることは？

スポーツをすることです。特に、野

球、ゴルフ、スキーをやっています。コロナ前の2019年には、北日本病院懇親野球大会で当院の野球部（私も選手として出場！）が優勝しました（写真）。とても楽しかった記憶があります。

2019年 第61回北日本病院懇親野球大会 優勝



投手として出場しました。

あとは、読書もよくします。最近は自然の中を歩く、トレッキングを始めました。澄んだ空気の中、小鳥たちのさえずりや清流の音を聞きながら歩くのはとても気持ちが良いです（写真）。



いろんなところをトレッキングしています。

●研修医の先生方、新入職の看護師さんと医療技術局の方に向けて若い世代へ（写真）

前回の「ほほえみ」にもお話ししましたが、「持ち続けられれば夢は叶う」とか「頑張っていれば、いつか報われる」なんてことはなかなかないんです。たいてい、努力は報われないし、夢は叶わない。こんなことは現実の世の中でよくあることなんです。だから若い世代の方々は、そんなことで悩まなくていいんです。とにかく、スタートはそこからなんです。そこから一生懸命やるんです。そして、明日は昨日までの自分を越えてください。きっと、素敵になれるはずですよ。そんなあなた方を僕は応援します。

●ほほえみを読んでいただいている市民の方へ

当院は、職員一丸となって地域医療の充実に取り組んでまいりますので、何卒よろしく願います。



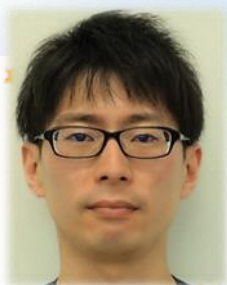
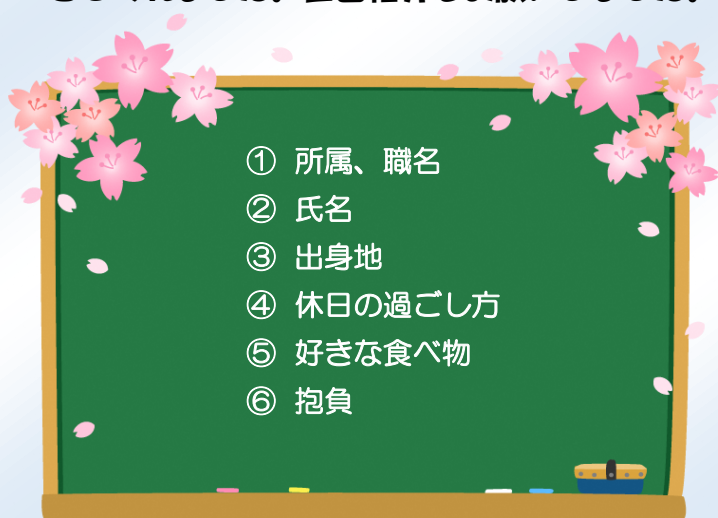
研修医の先生方と

新採用ドクター紹介

今春から 17 人の新しい先生が青森市民病院に
きてくれました。自己紹介をお願いしました。



- ①糖尿病・内分泌内科医師
- ②黄 星子
- ③弘前市
- ④おいしい物を食べること
- ⑤たまご
- ⑥多くの経験を積めるよう努力します。
よろしくをお願いします。



- ①循環器内科 副部長
- ②川村 陽介
- ③青森県十和田市
- ④テニス
- ⑤何でも好きです
- ⑥地域の皆様に貢献できるように
頑張ります。



- ①糖尿病・内分泌内科医師
- ②関口 泰征
- ③弘前市
- ④テレビゲームします。将棋強いです。
挑戦者求む。
- ⑤ラーメン、パエリア
- ⑥友達になってくれる人募集してます。



- ①消化器内科 副部長
- ②安田 耕平
- ③弘前
- ④休日に自宅でゆっくり過ごすのが
好きです。
- ⑤ラーメン
- ⑥研修医としてもお世話になった病院
ですので、頑張りたいと思います。



- ①循環器内科 医師
- ②梅崎 仁志
- ③京都府
- ④野球観戦（特に高校野球）
- ⑤白いご飯
- ⑥少しでもお役に立てるよう、一生
懸命頑張りたいと思います。



- ①小児科 医師
- ②田中 啓幹
- ③青森県弘前市
- ④日本酒、野球
- ⑤きりたんぼ
- ⑥子ども達が元気に暮らせるように、微力ながら頑張ります。



- ①小児科 医師
- ②松本 麻希
- ③弘前市
- ④乗馬と、馬のお世話
- ⑤ラーメン
- ⑥初めて青森市に来ました。一生懸命頑張りますので、どうぞよろしくお願いたします。



- ①外科 部長
- ②赤石 隆信
- ③弘前
- ④ネコアレルギーですがネコ好きです。
- ⑤王味の餃子
- ⑥皆さんよろしくお願いたします。



- ①外科 部長
- ②加藤 雅志
- ③秋田県秋田市
- ④飲み歩き、温泉
- ⑤アルコール全般
- ⑥得意分野を活かしてガンバリマス。



- ①外科 医師
- ②浦田 風
- ③三沢市
- ④漫画を読むのが好きです。時々走っていますが、最近の体重増加に伴い、自分が救急搬送されないか心配になるので長い距離は走れません。
- ⑤タマネギ、ネギ、お肉
- ⑥まだまだ未熟な点が多々ありますが、日々成長していけるように頑張ります。よろしくお願いたします。



- ①外科 副部長
- ②原 裕太郎
- ③北海道
- ④野球
- ⑤納豆巻き、リンゴ
- ⑥青森県最高



- ①皮膚科 医師
- ②八尾 祥吾
- ③東京都
- ④ゴルフやたまの読書
- ⑤和食も洋食も！
- ⑥不慣れなところもありますが、
よろしくお願ひ致します。



- ①整形外科 部長
- ②佐々木 規博
- ③東京都
- ④野球、スポーツ観戦
- ⑤おいしいものなら何でも
- ⑥地域医療へ少しでも貢献できるように
頑張りますので、よろしくお願ひいた
します。



- ①産婦人科 副部長
- ②小玉 都萌
- ③山形県
- ④子供と遊ぶ
- ⑤果物全般
- ⑥地域の皆様のお役に立てるよう精一
杯努めます。



- ①泌尿器科 副部長
- ②小玉 寛健
- ③秋田県
- ④旅行(自粛中)
- ⑤寿司
- ⑥患者さんに寄り添う診療を心がけます。



- ①麻酔科 副部長
- ②堀 実怜
- ③むつ市
- ④食べること、漫画、軟式テニス。
- ⑤ラーメン、(最近食べた)フルーツサンド
- ⑥手術室の安全を守ること。青森市を楽し
むこと。



- ①耳鼻いんこう科 医師
- ②四ツ柳 涼子
- ③弘前市
- ④書道
- ⑤和菓子
- ⑥研修医の時は大変お世話になりました。
また戻ってこられて嬉しいです。
一生懸命頑張りますので宜しくお願
ひ致します。